令和6年3月定例会会議録

(令和6年3月27日)

八代市教育委員会

八代市教育委員会3月定例会会議録

【開催日】 令和6年3月27日(水)

【場 所】 八代市役所本庁4階 403会議室

【出席者】 北岡 博教育長

渡 邉 裕 一 教育委員

澤村亙寛教育委員

丸 山 智 子 教育委員

【出席職員】 中 勇 二 教育部長

松 川 由 美 教育部次長

田 中 智 樹 教育部次長

下 津 恵 美 教育政策課長

田 北 佳一郎 学校教育課長

稲 本 健 一 教育部理事兼教育施設課長

髙 﨑 博 文 生涯学習課長

櫻 井 幸 枝 教育サポートセンター所長

上 角 愛美子 博物館未来の森ミュージアム副館長

押 方 佐地子 教育政策課長補佐兼学校管理係長

西 村 久 美 生涯学習課生涯学習推進係長

【事 務 局】 萩 本 誠 子 教育政策課教育政策係長

浦 本 美代子 教育政策課参事

(審議事項) <議案案件>

① 八市教委議第8号 八代市立小・中学校遠距離通学費補助 事業実施要綱の一部改正について

② 八市教委議第9号 八代市立小・中学校遠距離通学用乗合

タクシー定期券交付要綱の制定につい

7

③ 八市教委議第10号 八代市子ども読書活動推進計画【第三次】(案)について

④ 八市教委議第11号 八代市立図書館運営方針の改定について

<報告案件>

- ① 報告第5号 八代市議会令和6年3月定例会について
- ② 報告第6号 令和6年度当初予算の概要について
- ③ 報告第7号 令和6年度八代市学校・子ども教育応援基金 事業について
- ④ 報告第8号 八代市立博物館未来の森ミュージアム改修工

事について

1. 開会 (午後2時00分 開会)

令和6年1月定例会、2月定例会、2月臨時会(22日、 2. 会議録承認 26目)

前回の会議から今回までに参加した行事や事業、委任され 3. 教育長報告 た事項などの中で特に重要と思われるものについて報告

4. 議題

北岡教育長 八市教委議第8号 八代市立小・中学校遠距離通学費補助 事業実施要綱の一部改正について、及び八市教委議第9号 八代市立小・中学校遠距離通学用乗合タクシー定期券交付要 綱の制定についての2つの議案については、関連しているた

め、まとめて審議したい。

<八市教委議第8号> 八代市立小・中学校遠距離通学費補助事業実施要綱の一 部改正について

<八市教委議第9号> 八代市立小・中学校遠距離通学用乗合タクシー定期券交 付要綱の制定について

下津教育政策課長

現在、八代市立小・中学校遠距離通学費補助事業実施要綱 において、自転車購入費補助と定期券交付による遠距離通学 の支援を行っている。今年度実施された市定期監査におい て、定期券交付については、市が購入した定期券を対象者に 交付する方式であることから、支出費目は補助金ではなく、 通信運搬費として支出すべきであり、併せて要綱の関係個所 の見直しを行うよう指摘があった。よって、現要綱を自転車 購入費補助に限定した内容に改正し、定期券交付について は、新たに要綱を制定するものである。

丸山教育委員

自転車購入費補助については、指定区域の者であれば通学 距離が6キロメートルなくても対象になるのだろうか。

押方教育政策課長 長

指定区域の生徒であれば、通学距離が6キロメートルなく 補佐兼学校管理係 ても補助の対象になる。

丸山教育委員

指定区域以外の区域で6キロメートルを超える地域もある ということだろうか。指定区域は別途、意味合いがあって指 定されているということだろうか。

押方教育政策課長 遠距離通学の支援については、市町村合併前に補助があっ 長

補佐兼学校管理係 たものは、合併協議に基づき当面の間継続するということで 現在に至っているところである。合併前に補助をしていた地 域は、補助対象の区域としている。

中教育部長

以前、中学校の分校や中学校統合などの条件で、その地域 に限って補助を認めると、それぞれの市町村で行っていたこ とが引き継がれてこの要綱に残っている。遠距離通学支援と してスクールバスがあるが、スクールバスを走らせている地 域は、この補助金の対象とはなっていない。スクールバス以 外の手段で補助をしている地域が引き継がれている。

丸山教育委員

通常は、対象区域の要件は通学の距離となると思うが、そ のような歴史的な背景があるのであれば、やむを得ないと思 う。

乗合タクシーの定期券交付については、1年に1回の交付 になるのか。

押方教育政策課長 補佐兼学校管理係 長

3ヵ月分を年4回に分けて交付している。

【八市教委議第8号、第9号 承認】

<八市教委議第10号> 八代市子ども読書活動推進計画【第三次】(案)につ いて

髙﨑生涯学習課長 資料により説明

計画策定については大変お疲れ様でした。これに則って推 進されることを期待している。

ハッピーブック事業について確認したい。子育て支援にお けるハッピーブック事業と小中学生ハッピーブック事業の記 載があり、子育て支援におけるハッピーブック事業について は、別に説明書きがあるが、小中学校におけるハッピーブッ ク事業の説明書きが見当たらない。同じ言葉であるため、い かがだろうか。

髙﨑生涯学習課長

小中学生ハッピーブック事業についての詳細な説明を入れ ていないため、改めて内容の説明を記載するよう調整する。

澤村教育委員

渡邉教育委員

綿密に計画が策定されていると思う。ぜひ実行され、成果 が上がるとよいと思う。個人的に図書館をよく利用するが、 各図書館においてレイアウトを頻繁に変えるなど、来館者に 少しでも本を読んでもらおうという工夫がなされていると思 う。特にかがみ図書館においては、まんがを中心に置いてあり、若い利用者を増やそうということであろうかと思う。まんがに触れることで、本にも興味を持ってもらえるのではないかと思う。

アンケート結果を見ると、小学生までは本に親しむが、中学校以降がなかなか本を読まないという結果になっている。時間がないからという理由が最も多いが、本以上にも魅力的なものがあるので、本に代わる楽しみがあるのではないかと思う。親世代も同じだと思う。この状況で、読書率の向上、来館者の増加を成し遂げるのは困難だろうと思うが、各図書館の特色ある取組や電子書籍の充実は、解決の一つの方法だと思う。年配者は、紙媒体の図書に対して魅力があるので、図書館自体が充実するとよいと思う。

【八市教委議第10号 承認】

<八市教委議第11号> 八代市立図書館運営方針の改定について

髙﨑生涯学習課長

パソコンやスマートフォン等の普及など、変化する社会情勢を踏まえ、今後の図書館運営について方針を改定するもの。

資料により説明

澤村教育委員

今年度の電子図書の蔵書数は増えているのだろうか。

西村生涯学習課生 涯学習推進係長

毎年度、指定管理者で年間を通して電子図書の購入をしている。今年度は900点ほど購入された。一方で、過去に購入した電子図書の期限が切れて、読めなくなっているものもあるため、13,000点より微増となっている。

澤村教育委員

毎月、新刊が入ってくるが、廃刊もされているのだろうか。

西村生涯学習課生 涯学習推進係長

傷んでいたり、資料的価値が古いもの、図鑑などは数年おきに改訂されるので、適宜、除籍は行っている。除籍した本は、リサイクル図書として市民の皆さまへ秋の図書館まつり等で配布している。

澤村教育委員

定住自立圏協定による広域連携サービスの実施について、 氷川町の図書館でも八代市民が本を借りることができるとい うことだろうか。また、以前からあるものだろうか。

西村生涯学習課生 涯学習推進係長

定住自立圏協定については、以前から行っている。氷川町、芦北町と締結しているので、八代市民も利用することが

できる。また、氷川町、芦北町の住民の方も八代市の図書館を利用することができる。

渡邉教育委員

市民のニーズに応えるいうサービス面では素晴らしいと思う。市民の方からサービスが向上しているという声をよく聞く。

図書館の施設整備について、具体的に今後の見通しはどのように考えているか。

西村生涯学習課生 涯学習推進係長

本館は開館から39年が経過しており、建物は良いが、設備の老朽化が課題となっている。毎年度、エレベーターの更新などは予算要求をしている。電球のLED化については本館は1階のみ行っているが、2階の大集会室はLED化ができていないため、今後要求をしていきたいと考えている。空調の部品や外のベンチの更新は、来年度、予算が確保できたため更新する予定である。

せんちょう、かがみ分館においても19~24年が経過しており、空調の不具合が出始めているところである。早めに予算を確保し、更新をしていきたいと考える。

渡邉教育委員

市民の学びの場であるため、快適な環境をよろしくお願いしたい。

中教育部長

氷川町や芦北町は新しい図書館となっている。10年ほど前に、佐賀県武雄市に斬新な図書館を作って以降、それ以降に建てられた図書館は、現在の八代市立図書館本館とは全くコンセプトが異なり、お母さんたちが子供連れでリラックスできるような部分が多く見受けられる。今年度、市政懇談会に各地域を回ったが、八代市の図書館は古めかしい、新しいコンセプトの図書館を作る計画はないのかという話やご要望をいただいている。すぐに建て替えや新築ということはできないが、そのようなニーズがあることを踏まえ、われわれも何らかの形で計画をしていければと考えている。子供連れで伸び伸びと楽しめる場所づくりを考えていかなければいけないと思っている。

澤村教育委員

図書館の敷居が高くなるといけないといつも思っている。時代に合った図書館を作っていかなければならないと思う。

かがみ図書館のトイレが温水のトイレではない。本館、せんちょうの図書館は温水であるのに、かがみだけは古いので、そういったところは改善をお願いしたい。

北岡教育長

委員の皆さまからサービスが向上しているというお話をい ただいたことは、指定管理者にも伝えてほしい。また、施設 の改修についてもよろしくお願いしたい。

【八市教委議第11号 承認】

<報告第5号> 八代市議会令和6年3月定例会について

中教育部長

- 3月定例市議会においては、3人の議員から次の3件の質 問があった。資料により説明
 - ① 橋本 徳一郎 議員
 - 学校における働き方改革アクションプランについて
 - ② 谷口 徹 議員
 - ・本市の学校施設管理事業における樹木の管理について
 - ③ 山本 敬晃 議員
 - ・本市における主催者教育の取組について

丸山教育委員

通知表の作成について、「評価2期制」はどのくらいの学校 で導入されているのだろうか。

田北学校教育課長

具体的な校数は把握していないが、半数以上の学校が導入 している。9月末で前期が終わり、10月の半ばに前期の評 価を出すようにしている。教師の働き方改革が保護者や地域 の方々にも浸透してきているので、このことについて不満の 声は聞こえていない。

丸山教育委員

学校で決めていくことになるのか。

田北学校教育課長そうである。

丸山教育委員

効果が上がっているということなので、増えていくとさら によいと思う。

北岡教育長

増加傾向にあり、浸透してきている。

渡邉教育委員

学校の電話対応時間について、先生方はどう評価されてい るだろうか。

田北学校教育課長

ほとんど不満の声は上がってきていない状況である。た だ、学校から困ったことが起こってると相談があった。5時 まででオートサービスに切り替わるため、先生方が家庭連絡 をする際に、5時までに保護者とのやりとりを済ませないと いけなくなり、先生方の電話待ちで混雑してしまう。電話回 線数を増やしてもらえると、学校からの連絡がスムーズにで きるのだがという声がある。以前は、先生方の個人の携帯電 話をクラスの子供たちの家庭にお知らせし、携帯電話でやり

とりをしていたこともあったが、今は基本的に個人の電話でのやりとりはしないため、不満はないが、先生方も5時までに対応を済ませないといけないということで苦労されている。

北岡教育長

どうしても電話をせざるを得ないときは手動で切り替えができるようになっている。5時以降に連絡を取りたいときは、不便と感じることもあるが、遅くまで電話対応に追われることがないため、負担は軽減されると思う。

澤村教育委員

アクションプランについて、在校時間が改善されているということは喜ばしいことだと思う。先生方のワークライフバランスに大変役立っているのではないかと思う。

一つ気になったのが、子供たちと向き合う時間についてである。教育の質を高め、成果を上げるためには、子供たちと 先生方が向き合う時間を増やしていくことが大事であると思うが、これが減ってきているということである。コロナ禍での特殊な事情が大きな要因の一つであるとされているが、コロナ禍だけが原因なのか、その他にも原因があって児童生徒と向き合う時間がとれないのか、これについてはどうだろうか。

田北学校教育課長

コロナ禍においては、休校になったり、学校が終わるとさっと帰らなければいけなかったりで、なかなか子供たちと向き合う時間がなかった。コロナが回復してくると、学校行事等で中止されていたものが再開となり、先生方は今までしていなかったことを新たにしなければならない状況となり、忙しく、慌ただしくなってきた。子供たちと向き合う時間が取れない、以前よりも慌ただしくなったという感想を持たれる先生が増えている。これが落ち着くと、先生方に心の余裕もできるのではないかと思う。いったんなくなっていたものが始まったことで、先生方が慌ただしくなったという現場の声が聞こえている。

澤村教育委員

今後、子供たちと向き合う時間が徐々に増えてきてほしい と思う。

<報告第6号> 令和6年度当初予算の概要について

田中教育部次長

3月定例市議会にて議決された主なものについて、資料に より説明

- ●ICT授業サポート事業
- ●未来の学校づくり推進事業
- ●小学校施設管理事業

- ●学校通学関係事業(小・中・特別支援学校)
- ●学校支援職員配置事業(小・中・特別支援学校・幼稚園)
- ●学校教材充実事業(小・中・特別支援学校)
- ●図書購入事業(小・中・特別支援学校)
- I C T 教育推進事業(小・中・特別支援学校・幼稚園)
- ●学校施設トイレ改修事業(小・中学校)
- ●不登校児童生徒の教育支援事業
- ●中学校部活動整備事業
- ●幼児教育推進事業
- ●学校給食施設管理運営事業(単独調理校)
- (仮称) 新南部学校給食センター施設整備事業
- ●学校・家庭・地域の連携協力推進事業
- ●生涯学習推進事業
- ●博物館施設整備事業

丸山教育委員

中学校部活動整備事業について、新規で部活動指導員3人の計上があるが、会計年度任用職員として雇用するのだろうか。

田中教育部次長

会計年度任用職員として雇用する。

丸山教育委員

3人でいろいろな学校で、いろいろな部活動を支援するのだろうか。どのような運用になるのだろうか。

田北学校教育課長

部活動指導員については、特定の学校で特定の部活動の指導者として登録をしていただくものである。来年度は、文化部活動で1人、運動部活動で2人を検討しているところである。

丸山教育委員

配置される学校はどこを想定されているのか。

田北学校教育課長

運動部活動については今から検討する。兼職兼業届を出さなければならず、今年度、第一中学校の吹奏楽部の指導員を依頼したときに、ご本人には了解を得たが、会社側が兼職兼業届を出して指導にあたるのは会社として困ると、なかなか話が進まなかったことがあった。適任の人材がいても、指導員として企業からも了解を得ながらどのように進めていくのか、見通しが難しい部分があると思われる。

丸山教育委員

会計年度任用職員としても兼職ということになる。仕事を 持っていらっしゃる方に、放課後や休日に指導をしていただ くということで、新しい試みなので、良い指導員が見つかる とよいと思う。 渡邉教育委員

限られた財源の中で、これだけの予算を獲得していただき ありがたいと思う。大変なご苦労があったと思う。

学校支援職員を増員していただき、学校、幼稚園は大変喜 ばれると思う。教職員が定数に満たない状況にある中、支援 員については十分な募集があって選ばれているのだろうか。 不足していることはないか。

田北学校教育課長

実際は途中でお辞めになったり、臨採が足りないので、支 援員の中で免許をお持ちの方が養護助教諭として抜けられた り、特別支援学級の臨採として抜けられたりなど、年度途中 でも次々に抜けられることがある。その都度、補充をしてい るが、ホームページやハローワーク等で募集をしても定員に 満たらず、再募集となるなど厳しい状況がある。来年度、生 徒指導支援員を小学校に新たに3人配置予定である。不登校 の子供さんへの対応となるが、3人に対して現在1人しか見 つかっていない。再度募集をしながら、見つけないといけな い状況である。以前はたくさんの応募の中から一部お断りを する状況があったが、現在は厳しくなり、その都度募集して も定員に満たないという状況である。

<報告第7号> 令和6年度八代市学校・子ども教育応援基金事業について

下津教育政策課長 資料により説明

渡邉教育委員

200万円を超える予算となり、充実した教育活動になる とよいと思う。要求元として3校の学校が上がっているが、 実際はどのくらいの学校が要求しているのだろうか。

萩本教育政策課教 育政策係長

学校に募集をしているが、今年度はQUテスト拡大事業の 3校のみであった。

<報告第8号> 八代市立博物館未来の森ミュージアム改修工事について

上角博物館未来の 館長

八代市立博物館未来の森ミュージアム改修工事の内容及び 森ミュージアム副 休館中の博物館活動について、資料により説明

丸山教育委員

全収蔵品の総点検と移転準備作業とあるが、全収蔵品を一 旦どこかに移転させて、保管するのだろうか。

上角博物館未来の 館長

工事期間中は、収蔵品を館外に出すと空気環境が心配であ 森ミュージアム副るため、一旦収蔵庫のものを出し、館内で保管し、収蔵庫の 工事を行い、空気環境が整ったら収蔵庫に戻すという方法に

なる。それでも心配なものがあるため、県立美術館の収蔵庫 を借りて移す計画をしている。民俗の大きな資料について は、ある程度湿度にも強いので、千丁支所の空いている場所 に保管をしていくことになる。

丸山教育委員

トイレの洋式化とあるが、今は洋式ではないということだ ろうか。

森ミュージアム副 る。 館長

上角博物館未来の来館者用に男女一つずつはあるが、ほとんどが和式であ

4. 連絡事項 教育部 職員人事異動の内示について

学校教育課 校長連絡会(4/1)

始業式 (4/8) 入学式 (4/9) 入園式 (4/10)

教育施設課 会計検査 (4/8)

教育サポートセンター 教育論文・教育実践記録入賞者につ

いて

新収蔵品展 (3/26~4/29) 博物館

事務局 4月定例会日程確認(4/26 15:30~)

5. 会議録署名委 渡邉委員・丸山委員 員の指名

6. 閉会 (午後4時15分 閉会)

令和	年	月	日	
署名委員				
記録者	z. I			